

## 新潟大学大学院技術経営研究科の平成 29 年度学生募集停止について

新潟大学大学院技術経営研究科（MOT）は、平成 29 年度以降の学生募集を停止することに決定しました。

それとともに、在学生在が一人残らず無事に修了するまで本研究科の現在の教育体制を維持し、高度技術管理者、高度経営管理者養成を引き続き熱意を持って行うことにより、地域社会で活躍できる人材を輩出するという本研究科創設以来の任務を完遂することと致しました。

本研究科は、「新潟地域産業の持続的発展を実現する原動力となる中堅の技術者・管理者及び後継者を、技術と経営とを統合的に把握・管理できる高度技術管理者や高度経営管理者へとキャリアアップする教育の場」として、平成 18 年 4 月に専門職大学院として設置されました。

以後、社会科学と自然科学の知の融合や新潟地域産業の発展に資する科目から構成されるカリキュラムを研究者教員と実務家教員が教授し、基礎学力と実践能力の向上をともに図る点を特色として、社会人等の教育を担ってきました。その結果として、これまで 118 名の修了生を輩出し、新潟県内だけでなく、国内外の企業・公的機関等でリーダー的役割を果たしており、研究科として社会発展に貢献してきました。

しかしながら、平成 18 年度から平成 22 年度まではほぼ入学定員を満たしていたものの、平成 23 年度に定員未充足となり、平成 24 年度において入学定員を大きく割り込む状況に至りました。本研究科では、原因を分析し、社会からの要請に的確に応える改善を行うために、新潟県内の事業者・公的機関 728 社及び修了生 80 名を対象としたアンケート調査を実施し、明確となった「研究科の認知度不足」や「教育内容の充実」等の課題を解消するために広報活動の強化や教育方法の改善等に取り組みました。

その結果、平成 25 年度において志願倍率・定員充足率の大幅な改善を見ましたが、平成 26 年度以降、再び志願倍率の低迷、定員未充足の状況が続く事態となり、他大学の技術経営系大学院の多くが定員未充足となっている状況も鑑みて、本研究科に対する一定の根強い需要があるものの、抜本的な対策を講ずる必要性を認識するに至りました。

本研究科では、今後の在り方を本学執行部とともに真剣に検討し、これまで実践してきた「社会科学と自然科学の知の融合や新潟地域産業の発展に資する科目から構成されるカ

リキュラムを、研究者教員と実務家教員が教授し、基礎学力と実践能力の向上をともに図る」教育手法等を、学部・大学院教育に展開し活かしていくことが、現在社会から求められている「基礎学力を有し、かつコミュニケーション能力や課題解決能力等の実践力を有する人材」の養成・輩出に大いに役立つものと考えました。

現在、新潟大学では、社会からの要請に応える人材の養成に向けた教育組織改革を検討しており、本研究科がその中で効果的に役割を果たすためには、専門職大学院を解消し、「学部・大学院教育の充実」、「大学と地域の連携強化」の一翼を担う者として、本学の教育組織改革に積極的に関わることが最善であると判断しました。

以上のことから、本研究科は専門職大学院を解消することとし、平成 29 年度以降の学生募集を停止することにいたしました。

在学生におかれましては、募集を停止しても、皆様が一人残らず無事に修了するまで、本研究科が誠心誠意指導を行い、教育責任を全うする決意に変わりはありません。

また、修了生におかれましては、職務の傍ら夜間・週末に本学で学び、学位を得られたご努力、得られた様々な知見や結びつきなどが皆様のご活躍に生きますことを願ってやみません。

どうか最後まで、関連各方面の変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成 27 年 10 月 22 日

新潟大学大学院技術経営研究科

研究科長 野中 昌法

**【本件に関する問い合わせ先】**

新潟大学総務部企画課長 岡田 正史 TEL : 025-262-7626